

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>



『自分にできることで地球を守ろう』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール優秀賞

福岡市立西花畑小学校5年 秋山 美幸さんの作品



編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

嵐の時代の母屋

社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
会長 金子 誠



空梅雨を思わせる天候が続き、会員の皆さまには昭和53年大渇水の苦い経験を思い起こされている方もおられるのではないかと察します。酷暑に向う日々、現場に携わられている方々へ暑中のお見舞いを申し上げます。

さて、5月29日に開催されました平成21年度定時社員総会は、“公益法人への道”を踏み出す福岡県協会の強い決意を会員の皆さまと共有確認する画期的なものとなりました。二年半以上にわたり、この検討課題に真摯に粘り強く取り組んで頂いた会員各位の志に対し、改めて心より感謝申し上げます。また、役員改選に伴い新理事各位からは「公益の旗は、最後まで君が振り切れ！」とのエールを添えて、引き続き小職が会長職に互選されました。誠に光栄に存じますとともに、さらなる重責を痛感している次第です。

新執行部が取り組まなければならない課題は申すまでもなく、福岡県協会の新法公益法人認定です。過去、何度も本誌公益コラムでお伝えしてきた通り公益法人になることが目標ではありません。それは大いなる旅路の最初の一里塚への到達にしか過ぎません。最終ゴールは、福岡県協会が公益法人として社会に役立ち、県民にその存在が頼りにされるようになることです。従って、法的基準をクリアすればよいというような安易な考えで私たちが取り組んでいないことは、会員各位には既に十分ご理解を得ていることと思います。公益認定はスタートにしか過ぎません。大切なことは、それからの旅程で私たち

がどのように社会に貢献していけるかという歩みそのものです。公益対応新組織は従来のマネジメント機能(委員会組織)に加えて、新しい公益目的価値を創造していくワーキング機能(専門部会組織)を備えています。この公益目的事業の推進こそが、経年劣化が否めないビルメンテナンス協会組織の再生につながるものと確信しています。

冒頭に水不足の心配を述べましたが、反対に空梅雨の末期には集中豪雨の発生も経験的に危惧されるところです。福岡県各地域でも過去この豪雨被害は繰り返し経験してきました。その度にビルメンテナンス企業の有志が、その復旧に粉骨砕身の貢献をしてきたことも事実です。協会ではこのような災害時に、もっと会員の組織力を束ねてより効果的な復旧作業に当たることはできないものかと構想しています。それを担う一つの組織として、地域防災ネットワークという専門部会などが想定されるところです。非常時に活躍することはもちろんのことですが、それに備える組織と機能を整えていく過程で、より協会員としての仲間意識醸成や基礎技術力の相互鍛錬が図られることを期待しています。

県下4万人以上のビルメンテナンス従事者の“誇りある働き場所”を求めて、公益福岡県協会はその母屋となるべく邁進することをお誓いします。

最後になりましたが、いつもご指導ご支援賜っております関係団体各位へ日頃のご厚情に御礼申し上げますとともに、今後とも協会活動にご協力賜りますようお願いしまして就任のご挨拶と致します。

平成21年度 定時社員総会開催



挨拶をする金子会長

(社)福岡県ビルメンテナン
ス協会の平成21年度定
時社員総会が、平成21年5月
29日(金)午後1時より
ANAクラウンプラザホテル
福岡2Fクラウンランドボ
ールルームに於いて開催さ
れた。

また、本年度は総会開始
前の時間を利用して、12時30分よりスライド映像により
公益社団法人化について当協会の方向性や公益社団法人
移行のポイント説明を行った。

定刻になり、司会進行の仲前総務副委員長から、本
日の出席者数は本総会に於いて定款変更を有効に成立
させる定足数を満たしている旨の報告があった。その
後、20年度総会以降になられた会員代表者を含む
協会関係者の方々のご冥福を祈り黙祷を捧げ、古賀副
会長の開会の辞で総会は始まった。

まず、金子会長が本総会へご出席頂いたことへの謝
意を述べた上で、冒頭で古賀副会長が述べた新しい協
会(新公益法人として)の幕開けとなる重要な総会と位
置づけていることを重ねて強調。新公益法人になるこ
とについて「損か」「得か」を目先のことで考えるの
ではなく、10年、20年先になって先人の方々が「協会を
良い方向に導いてくれた」と言われるように、先を見据
えた協会運営を行うためにも本日の案件について慎重
審議を行って戴きたい旨述べた。

また、全協との連携にも言及し、協力・理解の願い
をした。ここで仲前総務副委員長の司会で議長団に原
楨義人〔総合システム管理(株)：福岡地区〕、野田耕司
〔(株)東洋美装エスジー：北九州地区〕、古田 明〔(有)筑
豊美装：筑豊地区〕を選出し議案の審議に入った。



祝辞を述べられる
小川課長技術補佐



祝辞を述べられる
田畑課長補佐

第1号から第6号まで全議案慎重に審議され、全て原
案通り可決承認された。議案の審議が全て終了したと
ころで、新しく選出された理事、監事が別室に移り新会
長の互選、新執行部人事を実施。総会会場へ戻り、新
会長に互選された金子会長の挨拶の後、各理事の人事
報告が行われた。

また、本年度より審議事項から報告事項へ変わった
平成21年度事業計画案及び予算案の報告が新役員より



議事進行を行う議長団



県知事表彰を授与される青木理事

行われた。その後、金子会長の提案により、今年度限り
で退任される理事、監事の方々に退任のご挨拶のお言
葉を頂いた後、会場は、一時、福岡県ビルメンテナン
ス政治連盟の通常総会に切り替わった。

午後5時よりご来賓に福岡県保健医療介護部 保健衛
生課 課長技術補佐 小川卓司氏、そして当協会の直接の
担当者である営業指導係 主任技師 中村龍介氏、及び福
岡労働局から労働基準部 安全課課長補佐 田畑裕司氏を
お迎えし表彰式に移った。

表彰式では会長の挨拶の後、ご来賓よりご祝辞を頂
戴し、まず、福岡県建築物環境衛生功労者として、小川
課長補佐より青木博志氏(善光ビルメンテナンス(株))
に知事表彰状が、外部理事の古賀久雄氏(古賀労務経
営事務所)、梅野耕治氏(福岡中央銀行)ご両名に知事
感謝状が手渡された。続いて、金子会長より建築物環
境衛生事業功労者として会長感謝状が当協会運営にご
尽力頂いた外部理事(9名)の方々に、会長表彰が白水
勝則氏(九州メンテナンス(株))、全国協会主催の労働安
全衛生標語の2等賞になった森山雄一氏(九州メンテナ
ンス(株))の両名、優良従事者として3社から選ばれた7名
の方々に贈られた。

最後に受賞者を代表して福田哲雄氏(朝日ビルメン
テナンス)が謝辞を述べ、松岡副会長の閉会の辞で総
会を滞りなく終えた。

引き続き、懇親会に移り、関連団体、顧問団の藤田、
井上両県議会議員、福岡市議会議員懇談会の石村、打
越各市議会議員のご出席などもあり、盛会裡に午後7時
30分全てを終了した。



新任役員紹介



優良従事者表彰を授与された方々



会長感謝状を授与された外部理事の方々

公益法人 への道 『Q & A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠（会長）

= ホンモノへ至る道標 =

平成21年度定時総会は、「福岡県協会の新しい幕開けを告げるためのスタートを切る総会と位置づけます」という古賀副会長の力強い開会の辞で始まりました。ここでは総会に出席できなかった会員の皆さんのために会長挨拶の要旨を採録しますので、本年度総会の意義をあらためて確認していただきたいと思います。

【会長挨拶より】私たちは二年半にわたり公益法人の在り様について真剣に検討を重ねてきましたが、生い茂る枝葉に遮られ、その幹の正体を未だに捉えることができません。しかしその不確実さをも乗り越えて、いま私たちは協会の将来を思い、本日重大な決意を表明しようとしています。後の世代のビルメンマンに、平成21年度総会の先輩たちはこのような先見の決議を敢行してくれたのかと評価されることを願っています。

公益化は今まで自分たちが培ってきた大事なものを壊すのではないかと心配する方もいます。いま私たちが目指しているものは、その大事なものを壊すのではなく、先達が綿々と積み上げてきた業の底力を活かして、激変する時代の要請に新しい価値観を持って対応していこうとするものです。公益化検討の過程においても常に損が得かという論議が繰り返されてきましたが、その結果どのような判断を私たちは共有することになったのでしょうか。玉ねぎの皮をむくように突き詰めていって、とうとう芯がなくなったというような愚考に陥らなかったのでしょうか。いま一番大事なことは玉ねぎを剥くことではなく、その玉ねぎそのものを信頼して私たちが長年培ってきた土壌（業の底力）の中にしっかりと植えつけてやることではないでしょうか。大上段な物言いであればご容赦いただきたいのですが、今までの積み重ねのな

かで私たちが公益法人として真に社会に役立つ、世間に必要とされる団体でありたいと心に期すことだと思います。それに向って毅然と正道を歩んでいこうとする決意だと思います。ホンモノを目指すとき、その道程はさらに厳しいものになるでしょうが、いま易き道を選べばそのたどり着く先でホンモノと出会えることはないと思います。・・・このようなメッセージを携え総会審議に臨みました。そして私たちは満場一致の賛同を与えていただきました。

Q & A その28：地区説明会である先輩会員から「会長、いまマスコミでは公益法人といったら善からぬことを仕出かす業窟みたいな感じで取りあげていますよね！いま真面目な協会が公益法人を目指すのはマイナスイメージになりませんか？」
座長返答：このご意見に対し会長の考えを総会懇親会のご挨拶において表明しましたのでそれも採録します。

「いま公益の価値さえもないがしろにされる時代に私たちはいます。その時流のなかで公益の新しい価値をどのように創っていくか逡巡しています。そのようなときだからこそ、私たちは原点へ回帰してみたいと思います。百数十年以上も前の明治時代に最初に設立された公益法人は大日本私立衛生会（戦後に日本公衆衛生協会）だったと聞いています。劣悪な公衆衛生環境のなか、国民はコレラなどの伝染病に多くの命を奪われていました。まだ明治政府の環境衛生行政は組織力が乏しく、国民に多大な犠牲を強いていたのです。そのようなとき民間の有志が集って、困窮している国民を救済すべく公益法人を立ち上げたのでした。百年の時を経て私たちはその先人の思いをどれほど受け継いでいるのでしょうか。私は新法公益法人の道を切り拓くとき、この先人の思いを道標として心に刻みたいと思います。」

平成21・22年度
社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 役員紹介



副会長

古賀 修

九州美装(株)
常務取締役



会長

金子 誠

(株)朝日ビルメンテナンス
代表取締役社長



副会長

松岡 雄介

福岡興業(株)
代表取締役

総務委員会



委員長

西田 光博

東洋ビル管理(株)
代表取締役



副委員長

仲前 友明

(株)シンコー
営業部長



副委員長(青年部部长)
(都市ビル環境の日部会長)

倉重 一男

三笠特殊工業(株)
代表取締役

労働福祉委員会



委員長

渡辺 敏也

(株)富士メンテサービス
代表取締役



副委員長

(地域防災ネットワーク部会長)

後藤 元生

(株)九州総合管理
代表取締役



副委員長

川原 淳

(株)川原グループ
代表取締役

教育研修委員会



委員長

松延 洋一

九州ビルサービス(株)
取締役営業本部長



副委員長

山川 博文

(株)千代田
取締役営業部長



副委員長

(雇用促進支援部会長)

相川 郁男

(株)ファビルス
取締役営業部長

調査広報委員会



委員長

藤 甲子郎

(株)西日本ビル代行
代表取締役



副委員長

(環境管理部会長)

西村 象吾

(株)西村成美産業
代表取締役



副委員長

野形 修一

(株)大興社
取締役社長



相談役

末吉 桓寧

新日本管財(株)
代表取締役会長



監事

高倉 郷

高倉税理士事務所
所長



監事

草場 真哉

共栄ビル管理(株)
常務取締役

相談役 末吉恒寧(新日本管財株)		平成21年度 委員会 印：委員長 印：副委員長		監事 高倉 郷(高倉税理士事務所) 監事 草場真哉(共栄ビル管理株)	
会長 金子 誠(株朝日ビルメンテナンス)					
副会長 古賀 修(九州美装株)			副会長 松岡雄介(福岡興業株)		
総務委員会(13社)		労働福祉委員会(13社)		教育研修委員会(10社)	
調査広報委員会(15社)					
西田光博(東洋ビル管理株)	渡辺敏也(株富士メンテサービス)	松延洋一(九州ビルサービス株)	藤甲子郎(株西日本ビル代行)		
仲前友明(株シンコー)	後藤元生(株九州総合管理)	山川博文(株千代田)	西村象吾(株西村成美産業)		
倉重一男(三笠特殊工業株)	川原 淳(株川原グループ)	相川郁男(株ファビルス)	野形修一(株大興社)		
共栄ビル管理株	エコアス株	九州メンテナンス株	朝日建物管理株九州支社		
光栄建物管理株	株三愛美装センター	株東洋美装エスジー	株大川ビル管理		
株ザイマックスマネジメント	株設備保守センター	株トキワビル商会	株川上美装		
三信ビル管理(資)	株総合メンテナンスサービス	株南都ビル管理社	株九州ビルサービス福岡		
新生ビルメンテナンス株	大成株福岡営業所	西日本管財株	株クリーン商会		
総合システム管理株	株西日本美装サービスセンター	株フジクリーン	三栄ビルサービス株		
株内外美装	博多湾環境整備株	八幡ビル管理株	株シェアール西日本福岡メンテック		
株美化	株ビケンテクノ小倉営業所		株周防灘ビルサービス		
株福栄ビルサービス	株福岡ビル開発		大成管理開発株		
吉次商事株	明星ビルサービス株		西日本美装工業株		
			ニューゼネラル商事株		
			株メルファム九州支社福岡支店		

第342回理事会報告

日時 平成21年5月29日(金) 13:50～14:30
場所 ANAクラウンプラザホテル福岡
出席者 金子、古賀、松岡、西田、仲前、倉重、渡辺、後藤、川原、藤、西村、野形、松延、山川、相川、末吉 各理事
高倉、草場両監事
事務局)宮崎事務局長

副委員長 後藤元生 (株九州総合管理 代表取締役 (地域防災ネットワーク部会長兼務)

副委員長 川原 淳 (株川原グループ 代表取締役 調査広報委員会

委員長 藤甲子郎 (株西日本ビル代行 代表取締役 副委員長 西村象吾 (株西村成美産業 代表取締役 (環境管理部会長兼務)

副委員長 野形修一 (株大興社 取締役社長 教育研修委員会

委員長 松延洋一 (九州ビルサービス株) 取締役営業本部長 副委員長 山川博文 (株千代田 取締役部長

副委員長 相川郁男 (株ファビルス 取締役営業部長 (雇用促進支援部会長兼務)

以上の該当者の就任を承認し、被指名者は就任を承諾した。

また、金子会長より監事については、高倉郷 税理士事務所長、草場真哉 共栄ビル管理株常務取締役が就任の旨、報告を行った。

5.全協九州地区本部、九州ビルメンテナンス協会の人事案件について

地区推薦理事及び推薦運営委員候補者 2名 末吉相談役、金子会長を推薦することにした。

尚、九州地区本部の福岡県の選挙管理委員は、金子会長、古賀副会長、松岡副会長の3名の構成員であるが、金子会長が推薦されたため、代理の構成員として西田理事を選出した。 以上の内容にて承認

九州ビルメンテナンス協会、理事の推薦 3名 金子会長、古賀副会長、末吉相談役を推薦することにし、末吉相談役、金子会長が九州地区本部推薦者となったため、補充者として松岡副会長、西田理事を選出した。 以上の内容にて承認

6.その他

・各委員会への監事参加について

法律上の規定は監事が出席の義務はないが、高倉外部監事については、必要な議題の場合に出席を依頼し、草場監事については協会の状況を把握しても

審議事項

1.会長の互選(定款第11条第3項)

古賀理事の推薦により金子 誠 (株朝日ビルメンテナンス 代表取締役社長を互選、被選任者は就任を承諾した。

2.副会長の指名及び承認(定款第11条第4項)

金子会長が指名した

古賀 修 九州美装株 常務取締役

松岡雄介 福岡興業株 代表取締役

の副会長就任を承認し、被指名者は就任を承諾した。

3.相談役の委嘱(定款第15条第2項)

金子会長の推薦により

末吉恒寧 新日本管財株 代表取締役会長

を引き続き相談役を委嘱することに同意し、被委嘱者は就任を承諾した。

4.21年度執行部体制について(定款施行細則13条、14条)

金子会長が各担当として下記の理事を指名した。

総務委員会及び労働福祉委員会 担当副会長

古賀 修

調査広報委員会及び教育研修委員会 担当副会長

松岡雄介

総務委員会

委員長 西田光博 東洋ビル管理株 代表取締役

副委員長 仲前友明 (株シンコー 営業部長

副委員長 倉重一男 三笠特殊工業株 代表取締役

(都市ビル環境の日部会長兼務)

労働福祉委員会

委員長 渡辺敏也 (株富士メンテサービス 代表取締役

らうため、参加をしてもらう。以上の内容にて承認

・次回理事会開催について
6月19日 14:00から開催する。
尚、各委員会は理事会開催前に事前に開催する。

「都市ビル環境の日」行事開催のお知らせ
開催日：10月2日(金)
テーマ：「エコ都市への挑戦
～あなたにもできるゴミリサイクル」

第98回運営委員会報告

日時 平成21年5月29日 11:00～11:50
場所 県協会会議室
出席者 金子、古賀、松岡、芳村、西田、松延、
藤、青木、末吉 各理事
峯、仲前、谷川、森永、山川、渡辺、後藤、
西村(象)、野形 各委員
重藤、白水両監事
原楨、古田、野田 議長団各氏、
松本選挙管理委員長
事務局)宮崎事務局長

協議事項

1. 平成21年度定時社員総会運営について(西田)
議事進行予定表
「6. 議事の1号議案～第6議案」を議長団が担当する。
役員着席表、来賓着席表及び被表彰者着席表
懇親会次第及び出席者名簿
提示内容にて了承
2. 全協新定款パブリックコメントの内容について(西田)
福岡県協会として会費、広告、地区本部運営等の
修正内容について6月開催の全協公益特別法人化委員
会に提案することにした。 了承
3. 九州協会定例総会代議員選出について(宮崎)
提示名簿記載の代議員23名を選出した。(内1名は
議長団に選出) 了承
4. 九州協会定例総会議長団及び議事録署名人選出に
ついて(宮崎)
議長団に 藤甲子郎(株)西日本ビル代行 代表取締役及
び議事録署名人に西田光博 東洋ビル管理(株) 代表取締
役を選出した。 了承
5. 平成21年度講師・指導員の委嘱について(松岡)

- 講師・指導員予定者名簿を提示。 了承
6. 博多高等学園 ビルメンテナンス清掃研修につい
て(松岡)
6月の5日間の研修講師は松岡副会長が担当し、今
後、講師依頼がある場合には講師団とも相談の上、
適宜適任者の派遣を検討する。また今回の講師派遣
報酬については研修終了後に4千円/時間を博多高等
学園より県協会への支払となる。
上記内容にて了承
 7. 福岡市事業系推進協議会委員及び幹事就任につい
て(宮崎)
委員は森永幸次郎(株)セイビ九州 代表取締役社長
(再任)
幹事は仲前友明(株)シンコー 営業部長(再任)、倉重
一男 三笠特殊工業(株) 代表取締役(新任)
を選出した。 了承
 8. 全国建築物飲料水管理協会30周年記念式典ご案
内の件 (宮崎)
金子会長、松岡副会長が出席(6月20日(土))
於ANAクラウンプラザホテル福岡) 了承

報告事項

1. 九州ビルメンテナンス協会会費改定の件(西田)
6月より県協会会費を13千円とし、内1千円を九州
協会の負担金として支払うことで5/19開催の理事会
で承認され、正会員へは5月末発送の文書にて案内の
旨、報告した。

会員に関する各種変更のお知らせ

(株)九州事業センター
変更事項 協会担当者 変更日 平成21年7月1日
【旧】専務取締役 梅津 武敏 ▶【新】営業部長 坪井 憲央

日本管財(株)九州支店
変更事項 支店名称変更 変更日 平成21年6月1日
【旧】日本管財(株)福岡支店 ▶【新】日本管財(株)九州支店
電話番号・FAX番号は変わりません。

7月 行事予定表

7	火	第344回理事会 14:00～	於：事務局会議室
9	木	九州ビルメンテナンス協会定例総会	於：ANAクラウンプラザホテル福岡
10	金	第40回福岡県BM協会ゴルフ会	於：福岡カンツリー倶楽部
15	水	清掃作業従事者研修会	於：ももちパレス
22	水	清掃作業従事者研修会	於：北九州パレス

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。

我が社のホープ

(株)愛光ビルサービス
山口 紘一郎さん

年 齢 / 32歳
勤務年数 / 8年
モットー / 明るく
趣 味 / スポーツジム
特 技 / フットサル
上司から一言

入社して8年。業務責任者として任せられるようになりました。今後とも、一つひとつの課題に真剣に取り組み、我が社の担い手となる人材に育ってほしい。

